

公益社団法人鹿児島県社会福祉士会
一般社団法人鹿児島県介護福祉士会

社会福祉セミナーのご案内

「地域で暮らし続ける ～私たちにできること～」

1. 目的

介護保険と障害福祉サービスの報酬改定を27年4月に控え、高齢者・障がい者を取り巻く今後の施策がより明確になってきました。国は医療と介護を統合する「地域包括ケア」を提唱していますが、少子高齢化の進行・消費税問題に象徴される見通しの立ちにくい経済情勢の下、地方で安定した社会保障が得られるか不安がぬぐえません。これからも住み慣れた地域で安心して暮らし続ける為には、病気になった時、障がいを持った時にどうすれば良いかを知っておく必要があります。

4月からの制度改定にどのような課題があるのか、私たちはどうしていけばいいのかを、在宅支援に取り組む方々から意見を聞き、考える機会にしていただければと思います。

2. 主 催： 公益社団法人鹿児島県社会福祉士会・一般社団法人鹿児島県介護福祉士会

3. 後援（予定）：鹿児島県 鹿児島市 鹿児島県社会福祉協議会 鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会 鹿児島県知的障害者福祉協会 鹿児島県身体障害者福祉協会 鹿児島県弁護士会 鹿児島県介護支援専門員協議会 鹿児島県社協老人福祉施設協議会（順不同）

4. 日 時： 平成27年2月1日（日）13時00分～16時30分（受付12時30分～）

5. 会 場： 鹿児島国際大学411教室（鹿児島市坂之上8-34-1）
会場へのお問い合わせはご遠慮ください。

6. 対 象 者： 県民一般、福祉施設職員、福祉専門職等、興味のある方はどなたでもご参加いただけます。

7. 定 員： 200名

8. 参 加 費： 500円（資料代）→当日受付時に申し受けます。つり銭のいらないうご用意ください。ご協力をお願いいたします。

9. 申込締切：平成27年1月23日（金）

10. 申込方法：裏面の申込用紙をご記入の上、FAX、郵送等でお送りください。
（定員に達した場合のみ連絡をいたします。連絡のない場合は当日会場へお越しください。）

11. プログラム (内容・講師等は変更になる場合があります)

日 程	内 容	講 師 等
12 : 30～	受付	
13 : 00～	主催者挨拶	公益社団法人鹿児島県社会福祉士会
13 : 05～ 14 : 35	講演 「地域で暮らし続ける ～私たちにできること～」	上村修氏 (NPO法人福祉相談センターにじ 特別養護老人ホーム 涼松 副施設長)
14 : 35～	休憩 10 分	
14 : 45～ 16 : 30	シンポジウム 「地域で暮らし続ける～私たちにできること～」	コーディネーター 原田啓介氏 (一般社団法人鹿児島県介護福祉士会会長) シンポジスト 高津愛史氏 (鹿屋市北部地域包括支援センター管理者) 福留 弘氏 (鹿児島市障害者基幹相談支援センター相談支援専門員) 廣野 拓氏 (鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会 会長) 堂脇聖子氏 (鹿児島県介護福祉士会 副会長) 助言者 上村修氏 (NPO法人福祉相談センターにじ特別養護老人ホーム 涼松 副施設長)
16 : 30	閉会	

【お問合せ先】

公益社団法人鹿児島県社会福祉士会

〒890-8517 鹿児島市鴨池新町 1 番 7 号 県社会福祉センター5 階

電話 : 099-213-4055 fax : 099-213-4051 (月～金曜日 9 時～17 時)

第 20 回社会福祉セミナー申込用紙

☆送信票不要☆

鹿児島県社会福祉士会事務局行 FAX 099-213-4051

氏 名	
連絡先	
	社会福祉士会会員 介護福祉士会会員 一般 学生 (該当するものを○で囲んでください)

☆お預かりした個人情報本セミナー及び本会の活動に関するものにのみ使用いたします。

☆申込締切 : 平成 27 年 1 月 23 日 (金)